

地域連携工業科教育課程研究事業

(1) 趣旨

新しい高等学校学習指導要領の改訂の趣旨の一つである「将来の地域産業を担う人材の育成」という観点から、地域産業界等との連携や交流による実践的教育、外部人材を活用した指導内容の工夫と改善、実践力・コミュニケーション力・社会への適応能力等の育成を図るために、職業に関する実習科目の指導方法及び評価方法の研究を行います。

(2) 概要

国立教育政策研究所で実施している教育課程研究指定校事業を受け、ものづくりを支える専門的職業人を育成するために、産学官が連携した教育課程の編成や指導方法等の改善について実践的な研究を行います。

指 定 校：谷村工業高等学校

研究科目：機械システム科「実習」及び電子情報科「課題研究」

指定期間：平成23～24年度（2年間）

内 容：

- ・アンケートや訪問による実地調査を行い、産短大や地域産業界のニーズを調査し、求められる知識・技術の水準を把握します。
- ・関係機関や地域産業界からの外部委員同席の下、研究授業や実習設備見学を実施し、現在の授業内容の分析・検討を行い、ニーズに応える教育課程の編成を行います。
- ・研究成果を県内外に情報発信する。

実施体制：研究推進委員会

- ・校内推進委員：各学科主任教諭、総合的学習担当教諭等 1 2 名
- ・運営推進委員(外部委員)：関係機関(山梨県立大学、都留文科大学、産業技術短期大学校) 及び
地元企業の専門家

事業概略図

